

うひはたぶみ (初機踏)

H.A.M.A.木綿庵だより
第75号
2024(令和6)年4月26日
(編集発行 梅田正之 090-5042-7775)

2023年産綿の品質試験結果 — HVI-1000による —

原綿(繰り綿)の品質試験報告書が届きました。2023年に木綿庵の畑で栽培/収穫した①洋綿のスーパー&アブランド交雑種(SUPAP)。2020年と2022年に栽培/収穫した②洋綿のスーパー(SUPIMA)。2023年に栽培/収穫した③洋綿の木綿庵アブランド(YUUAP)、2023年に栽培/収穫した④和綿の赤木種(WAACA)です。試験は一般財団法人ボーケン品質評価機構(通称 ボーケン、BOKEN。旧・財団法人日本紡績検査協会)の青島試験センター、青島紡績検査有限公司(中国山東省青島市城陽区新悦路)に依頼しました。

試験方法は高速自動格付装置(High Volume Instrument)を用いた「HVI-1000」に拠ります。

試験番号: Q1024011844-1。試験環境: 温度 20℃、相対湿度 65%。報告日: 2024.4.8。

報告書のデータは以下の通りです。過去に同様のデータがあるものはそれぞれ当該項目下段に掲示。

	原綿の種類	SCI	Mic	Mat	Len	Unf	SFI	Str	Elg	Moist	Rd	+b	*
①	SUPAP 2023年産	161	3.68	0.85	1.237	84.6	7.8	32.2	6.3	7.5	80.0	9.0	1
②	SUPIMA 2021, 22	258	4.20	0.86	1.594	92.4	4.8	49.1	6.9	6.4	75.8	11.9	1
③	YUUAP 2023年産	153	5.66	0.89	1.279	83.1	5.9	36.8	6.8	7.7	82.6	8.4	1
	2020年産	152	5.08	0.92	1.141	87.1	6.7	31.0	5.4	7.0	80.1	7.3	4
④	WAACA 2023年産	92	7.29	0.94	0.931	78.9	9.8	35.0	6.2	7.7	76.2	10.5	1
	2020年産	90	7.00	1.02	0.868	80.0	9.5	32.8	5.2	6.9	76.6	9.8	4

*は提出したサンプルの数。1サンプルの量は繰り綿300g。複数の場合の値は平均値。2020, 2022年産は各100g
SCI 紡績性指数。機械紡績に対する適性を検査機が総合的に自動で数値化する。

Mic 緯度。マイクロネア法。マイクロネアは繊維の太さの単位。アップランド綿はおよそ3.5~4.9。

ふとん用には太いものが好まれ5.0以上が規格品。インド・デシ綿には10.0を超えるものもある(日比暉『なぜ木綿』1994年、日本綿業振興会刊、P37)。

Mat 成熟度指数。綿の成熟度を示している。

Len 繊維長。単位はinch。ちなみに1inch=25.4mm。20.6mm未満は短繊維。20.6~25.4mmは中繊維。26.2~27.8mmは中長繊維。28.6~33.3mmは長繊維。34.9mm以上は超長繊維(前同書、P33)。

Unf 繊維長均斉度%。繊維の長さが揃っているか「ばらけている」かの判定。80%以上だとよい(『地域資源を活かす生活工芸双書 綿』P15)。

SFI 短繊維指数。

Str 強度。繊維の束を引っ張って切れる重量を示す。アップランド綿系でおよそ28、超長綿で40くらい(前同書P15)。

Elg 伸度%。 Moist 水分率%。

Rd 色相。コットンカラーメーター法。反射率(輝き)

+b 色相。コットンカラーメーター法。黄色の度合い。

今回の試験結果によれば、繊維長については①スーパー&アブランド交雑種は31.4mmで長繊維。②スーパーは40.5mmで超長繊維。③木綿庵アブランドは32.5mmで長繊維。④和綿の赤木種は23.6mmで中繊維となります。



原綿品質試験報告書

----- Monthly Data -----

【天理やまのべ木綿庵】(問い合わせ件数 令和6年3月26日~令和6年4月25日)

岩手県1、千葉県1、東京都3、石川県1、愛知県1、三重県1、兵庫県1、岡山県1、大分県1

【H.A.M.A.木綿庵】(令和6年3月26日~令和6年4月25日)

メールを含む各種相談件数5、綿畑や作業場の見学を兼ねた事前申込済来庵者数1組1名



《綿の栽培記録 2024》－ 令和6年度版 その1－

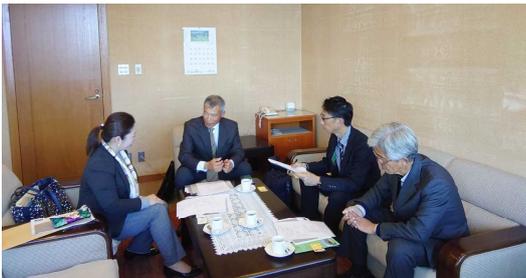
今年もいよいよ綿の栽培シーズンを迎えました。今年で当庵が綿の栽培に取り組み始めて17年目。今回は、初めて綿を栽培する10号畑をメインとし、1号、7号、9号、12号、14号でそれぞれ少しずつ時期をずらし、品種や栽培法を変えるなどして試験栽培も併行して行う予定です。下段写真は7号、10号畑。

10号畑では、南北46mの畝を5本。東から3本①②③の畝には和綿（アジア綿、赤木種）を、西側2本④⑤には洋綿アブランドを植える予定で、①②④⑤には元肥として蠣殻石灰(1.8kg/畝)、鶏糞(2.4kg/畝)、牛糞堆肥をすき込みました。③はあえて無施肥としました。いずれも5月3日に播種の予定です。



《全国コットンサミット天理開催に向けて懇談》 令和6年3月29日(金)

2024年3月29日、天理市役所6階にて、並河健天理市長様にも事前にご相談をさせていただいた上で、全国コットンサミット実行委員会本部事務局の松下様、島田様、天理市(行政)側の窓口としてご尽力くださっている石津雅恵天理市議会議員(文教厚生委員会委員長)様、発起人H. A. M. A. 木綿庵代表との三者懇談が行われ、2025年、令和7年11月に天理市において全国コットンサミットを開催すべく、準備を進めていくことになりました。その後、本部事務局より「天理開催内定」の知らせが届きました。



【研修等の記録】

- 令和6年03月28日 第3回天理市ハロパト応援団地域部会、認定式出席(天理市役所)。認定証を頂く。
- 令和6年03月29日 全国コットンサミットの天理開催について懇談(天理市役所6階)。出席者は全国コットンサミット実行委員会本部事務局松下様、島田様、石津天理市議会議員様、木綿庵代表梅田。その後、本部事務局より2025年11月の天理開催内定の報を受ける。
- 令和6年04月01日 天理大学より、全国コットンサミット天理開催について後援申請の承認を頂く。
- 令和6年04月04日 山本松産業株式会社様(天理市柳本町)を訪問。コットンサミットの現地見学受け入れの可否についてご相談。創業者山本松太郎氏は木製の綿打ち装置の研究と試作に打ち込まれ昭和39年に「オールマイティーランダム成型機自動装置」を発明、昭和42年に特許を取得されています。現在はふとんの製造販売、レンタルを展開。
- 令和6年04月10日 合資会社中西製綿工場様(天理市勾田町)を訪問。木綿庵で栽培した綿花を製綿していただく。出来重量、和綿4.3kg、洋綿4.1kg、茶綿2.3kg。所要時間は約1時間。
- 令和6年04月16日 天理市教育委員会の事務局長様、まなび推進課の課長様、石津市議様と共に、天理と綿との関わり、コットンサミット天理開催の趣旨をテーマに懇談(天理市役所6階)。
- 令和6年04月16日 天理大学附属天理図書館を訪問。コットンサミット開催時における現地見学先としての受け入れ可否についてご相談。
- 令和6年04月19日 天理市豊井浄水場(天理市豊井町。豊井紡績所跡地)を訪問。ご案内いただく。
- 令和6年04月19日 天理市立朝和小学校(天理市成願寺町)を訪問。校長先生、地区の民生委員様と綿の栽培について懇談。
- 令和6年04月22日 つちや織物所(奈良市山陵町)を訪問。「奈良 木綿手紡ぎの会」の土屋美恵子様と懇談。コットンサミット天理開催時の事例発表についてご相談。
- 令和6年04月23日 奈良県立二階堂養護学校(天理市庵治町)を訪問。綿の栽培について相談、説明。
- 令和6年04月25日 天理大学附属天理参考館を訪問。コットンサミット開催時の展示等についてご相談。
- 令和6年04月25日 私立天理小学校にて、担当の先生に綿の種をプレゼントさせていただく。